

(解答・配点)

問題番号(配点)	設問	解答番号	正解	配点	自己採点欄
第1問(6)	1	1	②	2	
	2	2	③	2	
	3	3	④	2	
小計					
第2問(10)	1	4	⑤	2	
	2	5	③	2	
	3	6	②	2	
	4	7	①	2	
	5	8	②	2	
小計					
第3問(9)	1	9	③	3*	
		10	①		
		11	④		
		12	②		
	2	13	③	3	
3	14	①	3		
小計					
第4問(12)	1	15	④	3	
	2	16	④	3	
	3	17	①	3	
	4	18	①	3	
小計					
第5問(16)	1	19	①	3	
	2	20	②	3	
	3	21	④	3	
	4	22	①	3	
		23	④	2	
5	24	②	2		
小計					
(注)					
1 *は、全部正解の場合のみ点を与える。					
2 - (ハイフン) でつながれた正解は、順序を問わない。					

問題番号(配点)	設問	解答番号	正解	配点	自己採点欄
第6問(18)	1	25	①	3	
	2	26	④	3	
	3	27-28	②-⑤	3*	
		29	③	3	
	4	30	①	3	
5	31	③	3		
小計					
第7問(15)	1	32	①	3	
	2	33	⑤	3*	
		34	③		
	3	35	②	3*	
		36	①		
37		⑤			
4	38	③			
5	39	④	3		
5	40	①	3		
小計					
第8問(14)	1	41	③	4	
	2	42	④	3	
		43	④	3	
3	44-45	①-②	4*		
小計					

第1問

解答

問1-② 問2-③ 問3-④

(各2点)

出典 Original Material

全訳

あなたは学校の英語クラブの部長であり、クラブは次のようにチラシで説明されているコンテストに参加する予定です。

第1回青年英語演劇コンテスト

青年英語演劇協会は、最初となるコンテストを開催します。最高のエンターテインメントとしての形のひとつである演劇を通して、日本人の若者に積極的に英語を学んでもらうことをねらいとしています。

このコンテストには3つのステージ(段階)があります。各ステージで勝者が選出され、3つのステージすべてに合格すると、グランドファイナル(本選)に参加することができます。

グランドファイナル

会場：センチュリーホール
日時：2023年2月5日

大賞賞品

優勝チームは、2023年3月にオーストラリアのキャンベラで開催される国際・イングリッシュ・キャンプに参加できます。

コンテストについての情報：

ステージ	アップロードするもの及びイベント	詳細	2022年の締切及び日程
ステージ1	アンケートへの回答及び英語のエッセイ	エッセイの語数：150 - 200語	8月13日昼12時までにアップロードすること
ステージ2	あなたのチームが演じている様子を撮影した動画	(演技) 時間：25 - 30分	10月25日昼12時までにアップロードすること
ステージ3	地域予選	このサイト上に、グランドファイナルへ進出する勝者(チーム)を発表します。	12月23日開催

グランドファイナルでの評価基準に関する情報

発音及びイントネーションなど	ジェスチャー及びパフォーマンス	発声及びアイコンタクト	チームワーク	審査員からの質問への返答
40%	10%	10%	30%	10%

設問解説

◆アンケート、英語のエッセイのタイトル、演劇用の台本をオンラインでダウンロードする必要があります。

ここをクリックしてください。

◆資料はオンラインでアップロードする必要があります。すべての日時は日本標準時(JST)です。

◆ステージ1とステージ2の結果は、各ステージの締め切りから7日後にウェブサイトで見ることができます。

詳細については、ここをクリックしてください。

問1 正解②

「ステージ1に参加するには、 が必要である」

- ① 質問に答えて、パフォーマンスの動画を作成する
- ② 質問に答え、英語でエッセイを書く
- ③ 英語のエッセイを書いて、パフォーマンスの動画を作成する
- ④ 英語のエッセイを書いて、演劇(の台本)を書く

正解は②。Contest information(コンテストについての情報)を記した一覧表を読み取る。各ステージに参加するための要件は、表の中の“Things to Upload & Events”の欄で示されており、ステージ1に参加するための要件としては、Answers to a questionnaire, and an English essay「アンケートへの回答及び英語のエッセイ」という記載がある。よって、②が正解。

問2 正解③

「ステージ1の結果はいつから確認できるか」

- ① 8月6日
- ② 8月13日
- ③ 8月20日
- ④ 8月27日

正解は③。チラシの最後の◆(You can get ...)に、「ステージ1とステージ2の結果は、各ステージの締め切りから7日後にウェブサイトで見ることができます」とある。ステージ1の締め切り日は8月13日であり、それから7日後なので8月20日からステージ1の結果を確認することができるということになる。よって、③が正解。

問3 正解④

「グランドファイナルで高得点を得るためには、自然な英語を話すことと に最大の努力を注ぐ必要がある」

- ① 声や表情をコントロールすること
- ② 審査員にストーリーを丁寧に説明すること
- ③ ドラマチックなジェスチャーをすること
- ④ グループとしてよりうまく機能すること

正解は④。Grand Final Grading Information(グランドファイナルでの評価基準に関する情報)の図表を見ると、Pronunciation & Intonation, etc.(発音及びイントネーションなど)の評価項目に最も重い40%の比重が置かれていて、これが「自然な英語を話すこと」に該当するとわかる。次に重い比重が置かれているのはTeamwork(チームワーク)で、30%であるが、チームワークに関わる内容としては、選択肢の④「グループとしてよりうまく機能すること」が当てはまると考えられる。よって、正解は④。

主な語句・表現

[リード文]

・問題冊子を参照のこと。

- ◇ chief ㊦ 「〈階級・重要度などにおいて〉最高の」
- ◇ flyer ㊦ 「(折り込み) チラシ」
- ◇ as follows 「以下の通り」

[チラシ]

- ◇ aim to - 「-することをねらいとする」
- ◇ encourage A to - 「Aが-するように勧める [励ます]; Aを励まして-させる [してもらう]」
- ◇ form ㊦ 「形; 形態」
- ◇ participate in ... 「…に参加する」 (= take part in ...)
- ◇ Grand Final 「グランドファイナル; (最終) 本選」
- ◇ questionnaire ㊦ 「アンケート」
- ◇ regional ㊦ 「地域の; 地方の」
- ◇ deadline ㊦ 「締切(日)」
- ◇ play ㊦ 「演劇; 戯曲」
- ◇ competition ㊦ 「競争; 試合; コンテスト」
- ◇ video ㊦ 「動画; ビデオ」
- ◇ detail ㊦ 「詳細; 詳しい内容」
- ◇ script ㊦ 「〈演劇などの〉台本」
- ◇ material ㊦ 「資料」

[設問文・選択肢]

- ◇ expression ㊦ 「表情; 表現」
- ◇ dramatic ㊦ 「ドラマチックな; 劇的な」

第2問

解答

問1 - ⑤ 問2 - ③ 問3 - ② 問4 - ① 問5 - ② (各2点)

出典

Original Material

全訳

あなたと英国からの交換留学生であるジョンは、学校の英字新聞の編集者です。彼はその新聞に、ある記事を書きました。

授業でタブレットを使うのは好きですか？ 英国はICT（情報通信技術）教育を推進してきていますが、順調に進んでいるとは言えないと思います。日本ではどうでしょうか？ 日本の高校に関するいくつかの調査結果は、私たちにいくつかの答えを与えてくれています。

> 2018年時点では、各々の生徒にタブレットを提供しなかった学校の数は、提供した学校の約5倍でした。

2020年の状況は次のとおりでした：

> タブレットの導入を考えていなかった学校の数は、考えていた学校の3倍以上でした。

> 私立高校の43.8%は、生徒ごとにめいめいがタブレットを持っていましたが、一方、公立高校においてはわずか5.4%の学校だけが各生徒につき1台を提供していました。

> すべての生徒にタブレットを提供することを計画している高校は、公立高校よりも私立高校にずっと多くありました。

ご存知のように、私たちの学校では幸運にも個別のタブレットが提供されています。ただ、各生徒がきちんとかつ十分に使いこなしているかどうか、私はいぶかしく思っています。先生方はタブレットを使うのに十分熟練しているでしょうか？ 先生方は、各生徒に日ごろの授業で自分の持つタブレットを最大限に活用させようとしているのでしょうか？ 私は校長先生からある情報を得ました。数学の教師の10人に4人は、ICT教育の推進に熱心に取り組んでいます。これは英語教師の数よりも多いです。彼らの11人に3人は、生徒にタブレットを使用させています。そして、最も低い割合は国語の教師です。

実際、今後、このような電子ツールに、私たちはより依存する必要がはたしてあるのかどうかと私は思います。私たちの学校の生徒や先生方にアンケートなどをやらなくてはいけないと思いますし、そうすれば、現状の改善につながるであろうタブレットの使い方についてヒントを得ることになるかもしれません。

設問解説

問1 4 正解⑤

「ICT教育に熱心に取り組んでいるあなたたちの学校の先生方の比率の点で、次のどれが教科の先生の順位を高いものから低いものへと表しているか」 4

- ① 英語教師 — 国語教師 — 数学教師
- ② 英語教師 — 数学教師 — 国語教師
- ③ 国語教師 — 英語教師 — 数学教師
- ④ 国語教師 — 数学教師 — 英語教師
- ⑤ 数学教師 — 英語教師 — 国語教師
- ⑥ 数学教師 — 国語教師 — 英語教師

正解は⑤。記事内の囲みの下の段落の第5文（I've got some ...）以降に、「数学の教師の10人に4人は、ICT教育の推進に熱心に取り組んでいます。これは英語教師の数よりも多いです。彼らの11人に3人は、生徒にタブレットを使用させています。そして、最も低い割合は国語の教師です」という記述がある。したがって、⑤が正解。

問2 5 正解③

「ジョンの学校での現在のICT教育に関する彼のコメントは、5」ということを表している

- ① 彼は自国のICT教育は劣っていると感じている
- ② 彼は学校でのタブレットの効果的な使い方に満足している
- ③ 彼は学校でタブレットが有効に活用されているかどうか懐疑的である
- ④ 彼はもっと多くの種類のオンライン学習を見たいと思っている

正解は③。記事内の囲みの下の段落の前半（As you know, ...）に、「ご存知のように、私たちの学校では幸運にも個別のタブレットが提供されています。ただ、各生徒がきちんとかつ十分に使いこなしているかどうか、私はいぶかしく思っています。先生方はタブレットを使うのに十分熟練しているでしょうか？ 先生方は、各生徒に日ごろの授業で自分の持つタブレットを最大限に活用させようとしているのでしょうか？」とある。ICT教育の一環として、生徒にはめいめいに1台ずつタブレットが配布されているが、果たして有効に活用されているかどうか疑わしいというジョンの気持ちが表れる文章になっている。よって、正解は③。

①について、ジョンは記事の冒頭で「英国はICT（情報通信技術）教育を推進してきていますが、順調に進んでいるとは言えないと思います」とは述べているが、自国の英国が「劣っている」(inferior)と言っているわけではない。②については、「満足している」(satisfied)ということが読み取れる個所は本文中にはない。同様に、④についても、その内容を裏付ける記述は本文中にない。

問3 6 正解②

「調査結果からわかることを最もよく反映している陳述は6である」

- ① 「自分のタブレットを手に入れることができるのだから、私は公立学校の生徒だったらいのに」
- ② 「私の学校は公立です。そして、現時点ではICT教育を推進する予定はありません」
- ③ 「2018年には、3校に1校の学校が各生徒めいめいにタブレットを提供しました」
- ④ 「大多数の学校は、自校のICT教育を実践する授業を改善するつもりです」

正解は②。記事内の囲みの最後の>（There were many ...）に「すべての生徒にタブレットを提供することを計画している高校は、公立高校よりも私立高校にずっと多くありました」とある。逆に言うと、公立高校は私立高校に比べて、将来のICT教育推進については消極的である、ということである。よって、正解は②。

他の選択肢については、タブレットが生徒1人につき1台行き渡っている高校は、公立よりも私立の方が多いので、①は誤りとなる。③については、囲みの最初で「2018年時点では、各々の生徒にタブレットを提供しなかった学校の数は、提供した学校の約5倍でした」とあることから、約5校に1校の割合でしか生徒めいめいにタブレットが提供されていなかったということがわかるので誤りとなる。④を正解とする根拠となる記述は調査結果には見当たらない。

問4 7 正解①

「ジョンの学校でのICT教育についての彼の意見を最もよく要約しているのはどれか」

7

- ① 状況を改善するためには、いくつかの調査が必要である。
- ② タブレットは思ったほど役に立たない。
- ③ タブレットの使い方を教える先生向けの講座を実施する必要がある。
- ④ 生徒がタブレットを使いやすくする必要がある。

正解は①。記事の最終文(I think we've ...)に、「私たちの学校の生徒や先生方にアンケートなどをやらなくてはいけないと思いますし、そうすれば、現状の改善につながるであろうタブレットの使い方についてヒントを得ることになるかもしれません」とある。よって、正解は①。

他の選択肢を正解とする根拠となる内容は本文中には書かれていない。

問5 8 正解②

「この記事に最もふさわしいタイトルはどれか」 8

- ① タブレットのコストと性能
- ② タブレットの導入とその未来
- ③ タブレットの公立学校への配布戦略
- ④ タブレットの有用性と問題点

正解は②。この記事は、まず、日本の高校におけるタブレット端末の生徒1人1台の配置の現状について、調査結果をまとめている。言い換えれば、タブレットの導入に関する現状を述べている。その後、ジョンは自校におけるタブレットの生徒への配布状況の現実を確認し、また、教師も含む学校全体の教育や授業におけるタブレットの活用状況について現状とコメントをまとめ、最後に、それらの現状に基づいて将来自校においてどのようなICT教育が図られるべきかを探るために、アンケート調査などが必要なのではないかと問題提起している。よって、正解は②。

他の選択肢については、それらに関わる直接的な内容は本文中には見当たらない。③については、本文にはタブレットの配布に関する事実が調査結果により示されているが、その配布に関する「戦略」が述べられているわけではない。

主な語句・表現

[リード文]

- ・問題冊子を参照のこと。
- ◇ an exchange student 「交換留学生」
- ◇ UK = United Kingdom (of Great Britain and Northern Ireland) 「連邦王国；イギリス」
- ◇ editor 図 「編集者」
- ◇ paper 図 「新聞」 (= newspaper)
- ◇ article 図 「〈新聞・雑誌・ネットなどの〉記事」

[本文]

- ◇ tablet 図 「タブレット端末」 (= tablet PC)
- ◇ promote 圖 「…を推進する」
- ◇ smoothly 圖 「順調に；円滑に」
- ◇ How about ...? 「…はどうでしょうか；…はいかがでしょう」
- ◇ survey 図 「調査」

- ◇ provide A for B 「AをBに供給する [与える]」 (= provide B with A)
- ◇ five times as large as that of schools which did in 2018 that = the number, which did = which provided a tablet for each student
- ◇ three times as large as that of schools which did that = the number, which did = which thought of introducing tablets
- ◇ while 図 「(…である) 一方、～」 対照を表す。
- ◇ with one one = a tablet
- ◇ many more private than public high schools 「公立高校よりもはるかに多くの私立高校」
- ◇ individual 図 「個々の；個別の」
- ◇ properly 圖 「適切に；しっかりと」
- ◇ fully 圖 「十分に」
- ◇ skillful 図 「技術 [技能] のある；熟練 [熟達] した」
- ◇ use one one = a tablet
- ◇ make the most of ... 「〈有利な条件など〉を最大限に活用する」
- ◇ head teacher 「《英》校長」 《米》では principal。
- ◇ eager 図 「熱心な；熱意のある」
- ◇ Three in eleven of them them = English teachers
- ◇ depend on ... 「…に頼る [依存する]」
- ◇ electronic 図 「電子の；電子工学の」
- ◇ we've [= we have] got to give ... have got to は have to - 「～しなければならない」の口語的な表現。
- ◇ questionnaire 図 「アンケート (調査)；質問表」
- ◇ ... or something 「…か何か」 表現を柔らかくしてほかす言い方。
- ◇ usage 図 「使用 (方法)；使うこと；使い方」
- ◇ lead to ... 「…につながる；…へと導かれる」
- ◇ improvement 図 「改善；改良；向上」
- ◇ present 図 「現在の；現状の；今の」 (= current)
- ◇ situation 図 「状況；状態」

【設問文・選択肢】

- ◇ in terms of ... 「…の点において；…という観点から」
- ◇ ratio 図 「割合」
- ◇ eagerly 圖 「熱心に」
- ◇ inferior 図 「劣っている」 ⇔ superior 図 「優れている」
- ◇ effective 図 「効果的な」 副詞形は effectively 「効果的に」。
- ◇ skeptical 図 「懐疑的な；疑い深い」
- ◇ statement 図 「陳述；述べること [内容]」
- ◇ reflect 圖 「…を反映する；映し出す」
- ◇ finding 図 「発見；所見」
- ◇ majority 図 「大多数；大半」 ⇔ minority 図 「少数 (派)」
- ◇ intend to - 「～しようとする；～しようと思図する」
- ◇ summarise 圖 「…を要約する；まとめる」 《米》の綴りでは summarize となる。
- ◇ hold 圖 「…を催す；開催する」
- ◇ suitable 図 「適する；適合する」
- ◇ strategy 図 「戦略；(戦略的) 計画」
- ◇ distribute 圖 「配布する」

第3問

解答

問1 - 9 ③, 10 ①, 11 ④, 12 ② (完答で3点)
 問2 - ③ 問3 - ① (各3点)

出典

(参考) <https://www.myenglishpages.com/english/reading-bob-marley.php>

全訳

アメリカの友達が、彼のお気に入りのミュージシャンを紹介してくれました。あなたはもっと知りたいと思い、ある音楽雑誌で次の記事を見つけました。

レゲエの魂, ボブ・マーリー

ボブ・マーリーは1945年2月6日に生まれました。彼はジャマイカのレゲエ歌手であり、また、ソングライター、ミュージシャン、ギタリストでもあり、国際的な名声を獲得し、熱狂的なファンからは今なお高い評価を得ています。1963年にグループ *The Wailers* (ウェイラズ) でスタートし、彼は独特の作詞作曲とボーカルスタイルを作り出して、すぐにそれは世界中の聴衆に賞賛を持って受けとめられました。1974年にウェイラズが解散した後、マーリーはソロとして活躍し、1977年6月のアルバム『エクソダス』のリリースでそのピークを迎えました。そのアルバムが彼の世界的な評価を確立し、また、7,500万枚以上のレコード販売数を伴う、歴史に残る世界最高の売り上げを誇るアーティストの1人としての彼の地位につながったということは疑う余地もありません。

ボブ・マーリーは、1930年代にジャマイカで発展したアブラハムの宗教である(ラスタファリを信奉する)、献身的なラスタファリアンでした。この宗教は彼にインスピレーションを与え、彼の音楽を精神的な感性で満たしました。ラスタファリ運動はレゲエの発展における重要な要素でした。ラスタファリ(運動)の熱情的な支持者として、ボブ・マーリーはレゲエ音楽を、ジャマイカの社会的に恵まれない地域から国際的な音楽シーンへと持ち上げました。

1977年7月、マーリーは足の1本の指の爪の下が、ある種の致命的な病気にかかっていることが判明しました。彼の医者たちは彼に手術をするよう強く勧めました。しかし、マーリーは彼の宗教的信念を持ち出して、彼らのアドバイスをはねのけました。その病気にもかかわらず、彼は癌が彼の体全体に広がり、健康が悪化するまでツアーを続けました。彼は、1981年5月11日にマイアミのシダース・オブ・レバノン病院(現在のマイアミ大学病院)で36歳で亡くなりました。彼の肺と脳への癌の広がりが彼の死を引き起こしました。彼の息子ジギーへの彼の最後の言葉は、「お金は命を買えない」でした。

設問解説

問1 9 正解③, 10 正解①, 11 正解④, 12 正解②

「以下の出来事(①~④)を起きた順に並べなさい」

- ① マーリーはソロで歌い始めた。
- ② マーリーは自分の病気を発見した後、ツアーを止めなかった。
- ③ マーリーは *The Wailers* というグループの一員になった。
- ④ アルバム『エクソダス』がリリースされた。

まず、第1段落第3文(Starting out in ...)に「1963年にグループ *The Wailers* (ウェイラズ) でスタートし、彼は独特の作詞作曲とボーカルスタイルを作り出して、すぐにそれは世界中の聴衆に賞賛を持って受けとめられました」とある。

続けて第4文(After *The Wailers* ...)に「1974年にウェイラズが解散した後、マーリーはソロとして活躍し、1977年6月のアルバム『エクソダス』のリリースでそのピークを迎えました」とある。

そして、最終段落第1文(In July, 1977, ...)以降に「1977年7月、マーリーは足の1本の指の爪の下が、ある種の致命的な病気にかかっていることが判明しました。... その病気にもかかわらず、彼は癌が彼の体全体に広がり、健康が悪化するまでツアーを続けました」とある。

以上のことを、具体的な年号や月なども手掛かりにして時系列でまとめると、③→①→④→②の順番になるとわかる。

問2 13 正解③

「マーリーは13という理由で、医者からの治療を受けることを拒否した」

- ① 手術をするには遅すぎると思った
- ② コンサートツアーで忙しかった
- ③ 自分の信仰に従っていた
- ④ 彼の癌は初期段階だった

正解は③。最終段落第2文から第3文(His doctors strongly However, Marley turned ...)に、「彼の医者たちは彼に手術をするよう強く勧めました。しかし、マーリーは彼の宗教的信念を持ち出して、彼らのアドバイスをはねのけました」とある。マーリーが自らが信じるどころのラスタファリ運動の主義や信条に従う形で、手術を断ったことがわかる。よって、正解は③。

問3 14 正解①

「この話から、あなたは14ということがわかった」

- ① 宗教はマーリーの音楽に影響を与えた
- ② 宗教によってマーリーはジャマイカに移住した
- ③ マーリーは彼のバンドメンバーとは反りが合わなかった
- ④ マーリーの音楽は彼の国からお金を奪った

正解は①。第2段落全体の内容を読むと、マーリーの信じるラスタファリが彼にいかにか大きな影響を及ぼしていたかがわかる。とりわけ、第2文(This religion inspired ...)の「この宗教は彼にインスピレーションを与え、彼の音楽を精神的な感性で満たしました」という1文は、宗教がマーリーの音楽に影響を与えたということを明確に述べている。よって、正解は①。

②と④については、それらが言及されている箇所は見当たらない。また、③については、確かにマーリーが最初に所属した *The Wailers* (ウェイラズ) というバンドは解散したが、「メンバーと反りが合わなかった」というような記述はどこにも見当たらない。

主な語句・表現

[第1段落]

(Bob Marley was born ...)

- ・問題冊子を参照のこと。
- ◇ Reggae 図「レゲエ」 狭義においては1960年代後半ジャマイカで発祥し、1980年代前半まで流行したポピュラー音楽。広義においてはジャマイカで成立したポピュラー音楽全般のことをいう。2018年にはユネスコの無形文化遺産に登録された。
- ◇ achieve 圖「〈地位や名声など〉を得る；獲得する」
- ◇ fame 図「名声」 ◇ praise 圖「…を称賛する；褒め称える」
- ◇ enthusiastic 圖「熱心な；熱情的な」
- ◇ distinctive 圖「卓越した；傑出した；特筆に値する」
- ◇ admiration 図「称賛；褒めること」
- ◇ break up 「〈グループなどが〉解散する；〈ペアなどが〉別れる」
- ◇ pursue 圖「…を追い求める；追求する」 ◇ establish 圖「…を確立する；打ち立てる」
- ◇ reputation 図「評判；評価」

[第2段落]

(Bob Marley was a ...)

- ◇ committed 圖「献身的な；傾倒している」
- ◇ Rastafarian 図「ラスタファリアン（ラスタファリ運動の実践者）」 ラスタファリ運動（Rastafari movement）は、1930年代にジャマイカの労働者階級と農民を中心にして発生した宗教的思想運動である。
- ◇ Abrahamic religion 「アブラハムの宗教」 アブラハムの神の崇拝を支持する一神教のグループ。ユダヤ教、キリスト教、イスラム教などが含まれる。
- ◇ inspire 圖「…を鼓舞する；刺激する；靈感を与える」
- ◇ fill A with B 「AをBで満たす〔一杯にする〕」
- ◇ spirituality 図「霊性；霊的なこと；精神性」
- ◇ passionate 圖「熱心な；情熱的な」 ◇ deprived 圖「恵まれない；貧困の」

[第3段落]

(In July, 1977, ...)

- ◇ suffer from ... 「〈病気など〉で苦しむ；…を患う」
- ◇ fatal 圖「死に至る；致命的な；極めて重大な」
- ◇ operation 図「手術」
- ◇ turn down ... 「…を断る〔拒絶する〕」 (= decline)
- ◇ cite 圖「…を引用する」 ◇ in spite of ... 「…にもかかわらず」
- ◇ spread 圖「広がる；拡大する」 名詞形も spread 「拡大；広がり」である。
- ◇ lung 図「肺」 ◇ brain 図「脳」

[設問文・選択肢]

- ◇ refuse 圖「拒否する；拒絶する」 ◇ influence 図「影響（力）」
- ◇ get along with ... 「…とうまく〔仲良く〕やっっていく〔付き合う〕」
- ◇ deprive A of B 「AからBを奪う」

第4問

解答

問1 - ④

問2 - ④

問3 - ①

問4 - ①

(各3点)

出典

Original Material

全訳

英語の授業であなたは関心のある社会問題についてのエッセイを書いています。これが最も新しい草稿です。あなたは今、先生からのコメントに基づいて、修正に取り組んでいます。

高糖度飲料に課税する利点

先生のコメント

果汁飲料や炭酸清涼飲料といった甘い飲み物は世界中の若者たちに非常に人気があります。しかし、こうした飲み物を消費することは健康に悪いということがわかっています。糖分を摂取しすぎると肥満や、心臓病や糖尿病といったその他の健康上の問題を引き起こす可能性があるのです。(1)たとえば、世界中の多くの政府が、甘い飲み物にいわゆる「砂糖税」を付加することによって市民の糖分摂取を減らそうとしています。この新しい税はいくつかの好ましい結果を生み出してきました。

第一に、甘い飲み物に対する税は消費を減らします。アメリカの5つの都市において甘い飲み物に税が付加されると、(2)それは33%減少しました。つまり、人々は甘い飲み物を買うことをやめて、その代わりにより健康にいいものを購入しました。貧困地域において、これが特に重要な効果となっているのは、貧困地域の人々は健康的ではなく、より糖分の多い飲み物を消費する傾向にあるからです。

第二に、甘い飲み物の価格を上げると肥満を減らし(3)入ります。小学校に通う年齢の子どもたちがこのことによって最も恩恵を受けています。イギリスで販売されている飲み物に砂糖税が付加されると、小学校高学年において肥満になっている子どもたちの数が大きく減少したのです。さらに、抜歯のために病院へ行く子どもたちの数が減りました。

最後に、砂糖税は政府が健康管理にあてるお金を節約することに役立ちます。人々がより健康的になると、公立病院を利用する回数が減り、より長生きし、仕事をする時間が増えます。それは、政府が健康管理や失業給付にあてるお金を少なくすることに違いないことを意味します。そのお金は、教育に投資したり都市を改善したりするといった他の多くの方法において、社会に利益をもたらすために使うことができます。

結論として、甘い飲み物に税を加えることには多くの利益があります。それによって、人々が飲む甘味飲料が減り、子どもの健康を改善し、(4)病院を助けます。市民の健康と幸福を増進させるために、世界中のもっと多くの国々がこうしたことを行うべきです。

(1) ここには正しくない語が用いられています。別の語あるいは表現を選んでください。

(2) この「それ」は何を意味していますか。完全な形で文を書き出さない。

(3) あなたの主題文はこの一節においてあなたが言及している他の効果をまとめていません。それを追加してください。

(4) ここは実際のところ、第4段落で書かれていたことをまとめていません。書き直してください。

問1 15 正解④

「コメント(1)に基づくと、代わりに使う最もよい語はどれか」 15

- ① 加えて
- ② 対照的に
- ③ それどころか
- ④ したがって

正解は④。下線部(1)の前文では、糖分の摂取過多が健康上の問題を引き起こす可能性があることが述べられ、下線部(1)に続く文では、砂糖税によって市民の糖分摂取を減らそうとしていることが述べられているが、これは前文の例示ではなく結果であることから、④のTherefore「ゆえに；したがって」に変えると自然な文脈となる。

①, ②, ③はいずれも自然な文脈とはならないので不可。

問2 16 正解④

「コメント(2)に基づくと、ここで使うべき最もよい表現はどれか」 16

- ① 納税額
- ② 人々が食べる量
- ③ 納税する人の数
- ④ こうした飲料の購入

正解は④。下線部(2)を含む文の前文には「第一に、甘い飲み物に対する税は消費を減らします」とあり、下線部(2)を含む文ではそのことを言い換えて「甘い飲み物に税が附加されると、それは33%減少しました」と述べられていることから、下線部(2)“it”「それ」が指す内容は前文の甘い飲み物の消費であると推測でき、それは「こうした飲料の購入」と言い換えられることから、正解は④とわかる。

①, ②, ③はいずれも自然な文脈とはならないので不可。

問3 17 正解①

「コメント(3)に基づくと、ここにはどの表現が追加されるべきか」 17

- ① 子どもが歯の問題を避けるのに役立つ
- ② 学業成績を伸ばし
- ③ 子どもたちにもっと一生懸命に勉強させ
- ④ 学校への出席を向上させ

正解は①。コメント(3)には「あなたの主題文はこの一節においてあなたが言及している他の効果をまとめていません。それを追加してください」とある。この一節とは、この段落のことだが、第3文(When a sugar ...)で、イギリスにおいて飲み物に砂糖税が附加されると、肥満になっている小学校高学年の子どもたちの数が減少したことが述べられ、続く第4文(In addition, the ...)では、抜歯のために病院へ入る子どもの数が減少したことが述べられている。主題文に追加するべき内容はこの第4文で述べられている子どもの歯の問題が減少したことであるとわかるので、正解は①となる。

②, ③, ④はいずれもこの段落で述べられている内容とは関係がないので不可。

問4 18 正解①

「コメント(4)に基づくと、置き換えたものとしてどれが最適か」 18

- ① 社会に利益をもたらす計画に政府がお金をあてることを可能にします
- ② 学校が政府から教育のためのより多くのお金を受け取ることに役立ちます
- ③ インフラを改善することによって自分たちの都市をより住みやすくします
- ④ 病院や学校が不必要なことにお金を浪費することをやめさせます

正解は①。コメント(4)では、下線部(4)には第4段落で書かれていたことがまとめられて

いないので書き直しなさい、と述べられている。第4段落では砂糖税がもたらす効果の最後のものとして、健康管理にあてるお金が節約され、それを社会に利益をもたらすために用いることができることが述べられているので、正解は①とわかる。

②, ③, ④はいずれも第4段落で述べられている内容ではないので不可。

主な語句・表現

[リード文]

- ◇ draft 図「草稿；下書き」
- ◇ revision 図「修正」
- ◇ work on ... 「…に取り組む」
- ◇ based on ... 「…に基づいて[た]」

[タイトル]

- ◇ benefit 図「利点；利益」
- ◇ high-sugar 図「高糖度の」
- ◇ tax 圖「…に課税する」

[第1段落]

(Sweet drinks such ...)

- ◇ soda 図「炭酸清涼飲料」
- ◇ be popular with ... 「…の間で人気のある」
- ◇ take in ... 「…を摂取する」
- ◇ diabetes 図「糖尿病」
- ◇ reduce 圖「…を減らす」
- ◇ so-called 圖「いわゆる」
- ◇ consume 圖「…を消費する」
- ◇ obesity 図「肥満」
- ◇ get O to - 「Oに-させる」
- ◇ intake 図「摂取」
- ◇ sugar tax 「砂糖税」

[第2段落]

(First, a tax ...)

- ◇ consumption 図「消費」
- ◇ decline 圖「減少する」
- ◇ by 33% 「33% (分)」 by はここでは差を表す前置詞。
- ◇ alternative 図「代替りのもの」
- ◇ be added to ... 「…に附加される」

[第3段落]

(Second, raising the ...)

- ◇ raise 圖「…を(引き)上げる」
- ◇ obese 圖「肥満の」
- ◇ in addition 「さらに；加えて」
- ◇ benefit from ... 「…から利益を得る」
- ◇ grade 図「学年」
- ◇ removal of teeth 「抜歯」

[第4段落]

(Finally, sugar taxes ...)

- ◇ help O 原形「Oが-するのに役立つ[-するのを助ける]」
- ◇ healthcare 図「健康管理；医療」
- ◇ spend A on B 「A(お金や時間)をBにあてる」
- ◇ unemployment benefit 「失業給付」
- ◇ benefit 圖「…に利益を与える」
- ◇ be used to - 「-するために使われる」
- ◇ invest in ... 「…に投資する」

[最終段落]

(In conclusion, applying ...)

- ◇ in conclusion 「結論として」
- ◇ beverage 図「飲料」
- ◇ apply 圖「…を適用する」
- ◇ well-being 図「幸福」

[先生のコメント]

- ◇ incorrect 圖「不正確な；間違った」
- ◇ in full 「完全な形で」
- ◇ summarize 圖「…を要約する[まとめる]」
- ◇ passage 図「一節」
- ◇ write out ... 「…を書き出す」
- ◇ topic sentence 「主題文」
- ◇ mention 圖「…に言及する」

第5問

解答

問1 - ① 問2 - ② 問3 - ④ 問4 - ① (各3点)
 問4 23 - ④ 24 - ② (各2点)

出典

(参考) <https://www.slicktext.com/blog/2019/10/smartphone-addiction-statistics/>
<https://financesonline.com/smartphone-addiction-statistics/>

全訳

あなたは現在、米国のロバート大学で勉強しています。社会科の授業で、スマートフォンが人々に与える影響についてレポートするよう求められています。あなたは、スマートフォンの使い方について考察している2人の学生ポールとリンダのブログを見つけました。

スマートフォン依存症では？

2022年9月5日午後4時52分にポールによって投稿されました。

2007年に世界で最初のiPhoneが登場して以来、スマートフォンの使用は着実に私たちの日常生活の一部として受け入れられるようになりました。そして、スマートフォン依存症の統計はそれを証明しています。2022年の今、私たちは私たちのスマートフォンにべったりとへばり付けられています。私たちは通信と接続を私たちのスマートフォンに依存しているため、スマートフォンの過度の使用がいつ中毒になるかを判断するのは難しいかもしれません。しかしながら、次の統計は知っておく必要があります。

10代の若者の52%は、友人とぶらぶらしている間、スマートフォンを見ながら長時間黙って座って過ごしています。

調査対象の親の47%は、子どもがスマートフォンに「病みつき」になっていると考えています。

調査対象の教師のうち、67%が、生徒たちはモバイルデバイスに集中力を削がれていることに気付いていました。

89%の親が、自分の子どものスマートフォンの使用に対する責任を感じています。

英国で調査された親のうち、46%が自分はモバイルデバイスに「病みつきになっている」と答えました。

実際、私はかつて、おそらくスマートフォンが原因で、睡眠不足やストレスレベルの上昇、うつ症状や不安感に悩まされていました。それで、私はスマートフォンを使うのをやめました。デジタルデバイスへの依存症は、他の種類の依存症ほど深刻な健康への悪影響を及ぼしませんが、実際には確かに精神的健康面だけでなく身体的健康にも影響を及ぼします。ここで立ち止まって、「あなたの」スマートフォンの使い方についてよく考えてみませんか？

学校でのスマートフォンの（過剰）使用

2022年9月6日午前11時22分にリンダによって投稿されました。

現代における人間の一番の親友であると主張するに最も値するものがあるとするれば、それは間違いなくスマートフォンでしょう。モバイルデバイスは、あらゆる種類の人間の活動に浸透しています。ほぼすべての人々が、自宅、学校、職場、および余暇の時間にスマートフォンを使用します。携帯電話にアクセスできないことが「ノモフォビア」、すなわち携帯電話との接触がなくなることへの恐れへの道を開いたほどです。そのため、現在のスマートフォン依存症に関する統計を理解することは、それが実際にどれほど深刻であるかを把握するために重要です。

ここでは、学校におけるスマートフォンの使い方や使う習慣に光を当てたいと思います。スマートフォンは小さなコンピュータであることを考えれば、それは授業で役立つさまざまな機能を担うことができます。これにより、ユーザーはさまざまな方法でデバイスを楽しむことができます。残念なことに、楽しみが多すぎると非生産的になる可能性があります。スマートフォン依存症に関する統計が示唆しているように、携帯電話は学校においては学業の大きな妨げになることがわかっています。このことは、生産性の低下を引き起こしてしまうことになるのです。

パーセンテージ	(それぞれの)パーセンテージは何を示していますか？
20%	生徒がテキストメッセージのやり取りをしたり、ソーシャルメディアのチェックをしたりすることに費やした時間の授業に占める割合
45%	常にオンラインになっている生徒の割合。これには、彼らが授業に参加している時間が含まれる。
46%	教育者に、スマートフォンの使用と授業とをより融合する方法を見つけてもらいたいと思っている保護者の割合
49%	授業中にスマートフォンやその他のデジタルガジェットに気を取られている生徒の割合
80%	授業中の携帯電話の使用を制限する方針を持っている学校の割合

もしあなたが今のあなたのスマートフォンとの深い関係性に不安感を持っているとしたら、あなたの生活におけるテクノロジーとのより健康的な関係を築く方法があります。毎日の使用状況を追跡し、ログオフを促すリマインダーを送信するアプリを使用して、スマートフォンに費やす時間を制限してみてください。携帯電話の設定によって、画面使用の平均時間にアクセスすることもできます。スマートフォンの使用を制限するのに役立つもう1つのやり方は、(画面の)カラー設定を白黒に変えることです。深夜の(暗い中で)画面スクロールでは、白黒の画面は(カラー画面ほど)視覚的には刺激がありません。そして、そうすることであなたはデバイスの使用をやめやすくなるのです。

設問解説

問1 19 正解①

「ポールは19という理由で、スマートフォンの使用をやめることを勧めている」

- ① スマートフォンは私たちの健康に有害である
- ② スマートフォンは人間関係を損なう可能性がある
- ③ スマートフォンは多額の費用がかかる
- ④ スマートフォンは対面でのコミュニケーションを妨げる

正解は①。ポールのブログの最終段落第3文後半(it does indeed ...)に「(デジタルデバイスに依存していることは、)実際には確かに精神的健康面だけでなく身体的健康にも影響を及ぼします」とある。実際、ポール自身、スマートフォンが原因でさまざまな健康被

害を被り、自分はスマートフォンの使用をやめたと言っている。したがって、正解は①。
他の選択肢(②, ③, ④)については、それらの内容に関わる記述はポールのブログには見当たらない。

問2 20 正解②

「リンダは20ということを示唆している」

- ① スマートフォンの影響による身体面の健康に注意する必要がある
- ② スマートフォンの画面の色を変更してみるべきである
- ③ スマートフォンの電源を自動的に切るアプリをインストールするべきである
- ④ 他のデジタルガジェットを使って、スマートフォンを使う時間を制限するべきである

正解は②。リンダのブログの最終段落第4文(Another trick that ...)に「スマートフォンの使用を制限するのに役立つもう1つのやり方は、(画面の)カラー設定を白黒に変えることです」とある。その理由として、続く最終文(Late night scrolling ...)で「深夜の(暗い中での)画面スクロールでは、白黒の画面は(カラー画面ほど)視覚的には刺激がありません。そして、そうすることであなたはデバイスの使用をやめやすくなるのです」と述べている。したがって、正解は②。

他の選択肢(①, ③, ④)については、それらの内容に関わる記述はリンダのブログには見当たらない。

問3 21 正解④

「ポールとリンダの両方が、あなたが21ことを勧めている」

- ① 通信技術の進歩に感謝する
- ② スマートフォンが人々によってどれほど効果的に利用されているかを調べる
- ③ SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)の使用がいかに危険であるかを理解する
- ④ 統計を通して、人々がスマートフォンによってどれほど影響を受けているかを把握する

正解は④。ポールはブログの最初で、以下のように述べている。

Since the world saw the first iPhone in 2007, smartphone usage has steadily become an accepted part of our daily lives — and the smartphone addiction statistics prove it. ... However, it's necessary to know the following statistics: 「2007年に世界で最初のiPhoneが登場して以来、スマートフォンの使用は着実に私たちの日常生活の一部として受け入れられるようになりました — そして、スマートフォン依存症の統計はそれを証明しています。…しかしながら、次の統計は知っておく必要があります」

また、同じくリンダも、ブログの冒頭で次のように述べている。

If there's anything that most deserves the claim to being a man's best friend in the modern age, it has got to be the smartphone. ... As such, understanding the current smartphone addiction statistics is important to get a grasp of how serious it really is. 「現代における人間の一番の親友であると主張するに最も値するものがあるとするれば、それは間違いなくスマートフォンでしょう。…そのため、現在のスマートフォン依存症に関する統計を理解することは、それが実際にどれほど深刻であるかを把握するために重要です」

特に、それぞれの下線部は、統計を通して人々がスマートフォンによっていかに影響を被るかを把握することの重要性を指摘し、読者に統計を通して理解することを勧めていると読み取ることができる。よって、正解は④。

他の選択肢(①, ②, ③)については、それらの内容に関わる記述は2人のブログには見当たらない。

問4 22 正解①

「授業中にデジタルガジェットに気を取られている生徒の割合は、22生徒の割合よりも高くなっている」

- ① 常にインターネットに接続している
- ② 自分のスマートフォンを適切に使用している
- ③ 携帯電話の使用を制限するアプリを使用している
- ④ 深夜にスマートフォンを使う

正解は①。授業中にデジタルガジェットに気を取られている生徒の割合については、リンダのブログの中にある統計結果のひとつである Students who are distracted by smartphones and other digital gadgets in class 「授業中にスマートフォンやその他のデジタルガジェットに気を取られている生徒の割合」を見れば、それが49%であることがわかる。一方、選択肢の①にある、常にインターネットに接続している生徒の割合については、同じくリンダのブログの Students who are constantly online. This includes the time that they are in class. 「常にオンラインになっている生徒の割合。これには、彼らが授業に参加している時間が含まれる」を見れば、それが45%であることがわかる。両者を比較すると、前者の割合の方が後者よりも高いことがわかる。よって、正解は①となる。

他の選択肢(②, ③, ④)それぞれの内容を表す割合の数値は、2人のブログのどちらにも示されていない。

問5 23 正解④ 24 正解②

「23ブログから、24保護者は半数未満であることがわかる(選択肢①~④から、それぞれ空所ごとに最も適切なものを1つ選択しなさい。)」

- ① 学校でのスマートフォンの使用方法に満足している
- ② 自分の子どもがスマートフォンを使いすぎていると考えている
- ③ リンダの
- ④ ポールの

選択肢の①の内容に関わる個所として、リンダのブログに Parents who want educators to find ways to integrate the use of smartphones into lessons more 「教育者に、スマートフォンの使用と授業とをより融合する方法を見つけてもらいたいと思っている保護者の割合」とあり、それが46%であることが示されている。これは、言い換えれば、学校でのスマートフォンの使用方法に満足していない保護者が半数未満ということであり、①の内容を示すものではない。一方、選択肢②の内容に関わる個所としては、ポールのブログに 47% of parents surveyed believe their children are “addicted” to their smartphones 「調査対象の親の47%は、子どもがスマートフォンに『病みつき』になっていると考えています」とある。これは、まさに②の内容である「自分の子どもがスマートフォンを使いすぎていると考えている」保護者は半数未満、ということを示すものである。

よって、23の正解は④、24の正解は②となる。

主な語句・表現

[リード文]

[ポールのブログ]

・問題冊子を参照のこと。

◇ social studies 「(教科としての) 社会科」 ◇ affect 動 「…に影響を与える [及ぼす]」

◇ addiction 名 「常用癖; 依存症; 中毒」 ◇ steadily 副 「着実に; どんどん; しっかりと」

◇ statistics 名 「統計; 統計学」 ◇ prove 動 「…を証明する」

◇ be glued to ... 「…に(はりついたように)熱中している; 夢中になっている」

◇ rely on ... 「…に頼る; 依存する」 ◇ determine 動 「…を決定する; 決心する」

◇ excessive 名 「過度の; 行き過ぎた」 ◇ teen 名 「10(歳)代の少年少女」

◇ hang out 「(…で)うろろろする; ぶらぶらする」

- ◇ survey 動「…を調査する」
- ◇ addict 動「〈人に〉(麻薬などを) 常習させる; 中毒にさせる」 「〈人〉 (…に) ふけらせる (to …)」 通例過去分詞で形容詞的に用いる (⇒ addicted)。
- ◇ distract 動「(…の) 気持ちをそらす [散らす]; 混乱させる」
- ◇ mobile device 「モバイル機器」 携帯電話・スマートフォンや小型パソコンなど。
- ◇ device 名「器具; 装置」
- ◇ take responsibility for ... 「…に責任を負う; 請負う」
- ◇ deprivation 名「はく奪; 喪失; 欠乏 (状態)」
- ◇ depression 名「気分の落ち込み; うつ (状態); 憂うつ」
- ◇ anxiety 名「心配 (事); 不安」 ◇ while 名「…である一方; …とは言え」
- ◇ impact 動「〈…に〉 強い影響を与える」 ◇ indeed 副「実に; 実際に; 本当に」
- ◇ not only A but (also) B 「Aのみならず B も (また); A だけでなく B も」
- ◇ physical 名「体の; 肉体的な」 ◇ wellbeing 名「健康 (な状態)」

[リンダのブログ]

- ◇ claim 名「権利 (の主張); 資格」
- ◇ penetrate 動「…を貫く; 染み込む; 浸透する」
- ◇ nearly 副「ほとんど」
- ◇ Nearly everyone uses one at home, ... one = a mobile device
- ◇ So much so that ... 「そのような状況 [程度] であるので, (結果として) …である」
- ◇ pave the way for ... 「…への道を開く; …を容易にする」
- ◇ nomophobia 名「no-mobile-phone phobia」の縮約形。phobia とは「恐怖症; 病的恐怖」という意味の名詞で, nomophobia は「スマートフォンや携帯電話での連絡が取れなくなることへの病的な恐れ・不安感」という意味。
- ◇ as such 「そのため; そのような状態であるので」
- ◇ current 名「今の; 現在の」 ◇ get a grasp of ... 「…を把握する; 理解する」
- ◇ how serious it really is it = nomophobia
- ◇ shine a light on ... 「…に光を当てる」 ◇ habit 名「習慣」
- ◇ Given that ... 「…ならば; …を考えれば」 ◇ take on ... 「…を持つようになる; 帯びる」
- ◇ counterproductive 名「逆効果の; 非生産的な」
- ◇ prove to be ... 「(結局) …となる; …であることがわかる」 (= turn out to be ...)
- ◇ distraction 名「気を散らすもの [こと]」 ◇ dip 名「窪み; へこみ; 低下」
- ◇ productivity 名「生産性」
- ◇ texting 名 主にスマートフォンや携帯電話などに備わる SMS (ショートメッセージサービス) などを利用してテキストメッセージのやりとりを行うこと, あるいは特にテキストメッセージの作成・送信をすること。
- ◇ constantly 副「常に; 常時」 ◇ include 動「…を含む」
- ◇ educator 名「教育者」
- ◇ integrate 動「…を統合する; 調和させる; まとめる」
- ◇ gadget 名「気のきいた小物; ちょっとした機械装置」
- ◇ policy 名「方針; 方策」 ◇ restrict 動「…を制限する」
- ◇ attachment 名「付着; 愛着; 愛情」 ◇ cultivate 動「…を培う; 求める; 深める」
- ◇ app = application 名 スマートフォンなどの「アプリ」のこと。
- ◇ track 動「…を追跡する; 探知する」
- ◇ reminder 名「〈思い出させるための〉 注意; 合図」
- ◇ trick 名「〈物事を上手にする〉 やり方; こつ; 要領; 秘訣」
- ◇ stimulating 名「刺激する」
- ◇ visual 名「〈通例複数形で〉 映像」 音声に対して写真・画面など。

- ◇ encourage 動「(…を) 促進する; 助長する; 奨励する」
- ◇ put down 「(…を) 下に置く; (…を) 抑える; 静める; やめる」

[設問文・選択肢]

- ◇ install 動「〈装置などを〉 (…に) 取り [据え] 付ける」
- ◇ automatically 副「自動的に」 ◇ appreciate 動「…を感謝する」
- ◇ advance 名「進歩; 前進; 発展」 ◇ look into ... 「…を調べる; 研究する」
- ◇ utilize 動「…を利用する; 活用する」 ◇ properly 副「適切に; 正しく」

第6問

解答

問1 - ①	問2 - ④	(各3点)
問3 - $\frac{27}{29} \cdot \frac{28}{3} - ② \cdot ⑤$		(順不同・両方正解で3点)
		(3点)
問4 - ①	問5 - ③	(各3点)

出典

Original Material

全訳

あなたは地元で栽培あるいは生産された食品を食べよう奨励されるべきかどうかについてのエッセイに取り組んでいます。以下の各ステップに従っていきます。

ステップ1：地元産の食品に関するさまざまな見解を読んで理解する。

ステップ2：地元で生産された食品を食べよう努めるべきかどうかについての判断を下す。

ステップ3：追加の情報源を使って、エッセイの概要を作成する。

[ステップ1] さまざまな情報源を読む

筆者A (環境運動家)

2005年、サンフランシスコの一部の食品活動家が、人々に1ヵ月間地元で栽培された食品しか食べないということに挑んでもらいました。私はその挑戦に参加しましたが、それは実に難しいことでした。私たちは、どれほど私たちが輸入食品に依存しているかということに常に認識しているわけではありません。しかし、私は輸入食品ではなく、地元の生産物を積極的に探すべきだと判断しました。地元の生産物の方が新鮮だし、地元の農家を支援することができるし、食品輸送の間に排出される温室効果ガスの量が減少します。みんなが試しにこのことをやってみるべきです。

筆者B (科学者)

私は、地元産の食品を買う方が環境にやさしい、と信じていました。しかし、その考えはデータによって常に裏づけられるわけではありません。食品の周期に関するデータを見ると、温室効果ガスの大部分は輸送段階の間ではなく、生産段階の間において排出されているのです。したがって、私の意見では、自分の食べるものが環境に及ぼしている影響について心配であるならば、食品がどこからやってくるかではなく、どのように生産されるかということに心配するべきなのです。

筆者C (小規模食料雑貨店所有者)

私には、地元の地域に農場を所有する家族がいるので、地元産の食品を自分の店に置いておくことで彼らを支援することは私にとっては容易なことです。もちろん、新鮮な食品は非常に季節に特有な面を持っているので、1年中そうすることは可能ではありません。しかし、私の店のお客さんは新鮮な地元の食品に少し余分にお金を払うことをいとわないので、私はお客さんたちの望むものを提供しようと努めています。店の在庫の中には輸入されたものもありますが、私はできるだけそうしたものは制限しようとしています。私は輸入食品が環境に及ぼす影響について心配しているので、できる限り地元で栽培された果実や野菜を購入したいと思っています。

筆者D (農業従事者)

私が栽培している食品の多くは大手スーパーマーケットチェーン店に低価格で売られています。スーパーマーケットは非常に大きな勢力なので、実際のところ自分の食品の値段を上げる交渉をすることはできません。しかし、私は自分のところの野菜を地元の直売所でもよく販売しています。そうすることによって、私はより高額な価格を請求できるし、私は自分の住む地域社会の地元の人々に販売することを好みますが、それはそうした人たちは私が質の高い食品を生産することに向けている仕事を評価してくれるからです。私としては、より多くの人々が自分が住んでいる地域の農業従事者から買うことで地元の地域社会を支援することを間違いなく奨励するでしょう。

筆者E (母親)

地元産の食品を買うことはすばらしい考えであるように思われますが、それは非常に偏った食事につながる可能性があります。私は国の北部に住んでいて、気候は芳しくないので、輸入食品に頼らなくては十分な食品を手に入れることができません。加えて、地元の直売所は非常に質の高い地元の農産物を販売していますが、それはかなり高額になることもあります。ほとんどの家庭はそれを買うほど十分なお金を持っていません。私は、人々の中には輸入食品がもたらす環境面の負担を心配している者もいることを知っていますが、食糧生産において、輸送は温室効果ガスの排出のほんのわずかな割合しか占めていないと読んだことがあります。

設問解説

問1 $\frac{25}{3}$ 正解①

「筆者DとEは両者とも $\frac{25}{3}$ と言及している」

- ① 地元で栽培された食品は他の場所から輸入された食品よりも高額になることが多い
- ② 大手スーパーマーケットで売られている食品は、市場で売られている食品に比べると、質がよくない
- ③ もし地元で栽培されたものを買うように制約されたならば、さまざまな食品を食べることは難しい
- ④ 食品が自分たちが住んでいる場所の近くで栽培されたものならば、人々は農業従事者の仕事をより評価してくれる

正解は①。農業従事者である筆者Dは第1文 (A lot of ...) ~ 第2文 (Supermarkets are very ...) で、大手スーパーマーケットチェーン店では自分が栽培した食品は安値で売られているが、大手スーパーの勢力は強いので値段を上げる交渉はできないということが語られているが、その後続く第3文 (However, I often ...) ~ 第4文 (By doing this, ...) では「しかし、私は自分のところの野菜を地元の直売所でもよく販売しています。そうすることによって、私はより高額な価格を請求できるし、私は自分の住む地域社会の地元の人々に販売することを好みますが、それはそうした人たちは私が質の高い食品を生産することに向けている仕事を評価してくれるからです」と述べられており、こうしたことから、地元で食品を栽培すると費用が多くかかることが推測できる。また母親である筆者Eは第3文 (In addition, local ...) で「加えて、地元の直売所は非常に質の高い地元の農産物を販売していますが、それはかなり高額になることもあります」と述べていることから、両者とも選択肢①の「地元で栽培された食品は他の場所で生産された食品よりも高額になることが多い」ということに言及していると判断できる。よって正解は①となる。

- ②、④に関しては、いずれも筆者DとEが述べている内容とはなっていないので不可。
- ③に関しては、筆者Eが第1文 (Buying locally-produced food ...) で述べている内容からうかがえることであるが、筆者Dが述べている内容ではないので不可。

問2 26 正解④

「筆者Bは26と示唆している」

- ① 食品の生産は、多くの人々が信じているほど環境にとって悪いものではない
- ② もし大規模な組織が人々に何かするように勧めるのであれば、それは研究に基づいているに違いない
- ③ 環境にとってもっとも悪い食糧生産の段階は輸送である
- ④ 科学者によって徹底的に研究されると、正しいと思われることが間違っていると示されることもあるかもしれない

正解は④。科学者である筆者Bは第1文(I had believed ...)で、自分が地元産の食品を買う方が環境にやさしいという考えを持ってたと述べているが、それは地元産の食品は輸送距離が短くて済むのでそのために排出される温室効果ガスの量が少ないという理由によるものであると推測できる。しかし第3文(When I looked ...)では「食品の周期に関するデータを見ると、温室効果ガスの大部分は輸送段階の間ではなく、生産段階の間において排出されているのです」とデータの裏づけから以前に考えていたことは間違っていたことを認めている。よって正解は④となる。

①、②、③に関しては、いずれも筆者Bが述べている内容とはなっていないので不可。

[ステップ2] 判断を下す

問3 27・28 正解②・⑤ 29 正解③

「さまざまな見解を理解したので、地元産の食品だけを買うことが奨励されるべきかどうかに関して判断を下し、それを以下のように書き出した。27, 28, 29を完成させるのにもっとも適切な選択肢を選びなさい」

あなたの判断：人々は地元産の食品だけを買うように奨励されるべきではない。

- ・ 筆者27と28があなたの判断を支持している。
- ・ その2人の筆者の主要な論拠：29。

27と28に入る選択肢(順序は問わない)

- ① A
- ② B
- ③ C
- ④ D
- ⑤ E

正解は②と⑤。科学者である筆者Bは問2の解説でも触れたように、第1文で(I had believed ...) 地元産の食品を買う方が環境にやさしいと信じていたと述べているが、第3文(When I looked ...)で温室効果ガスの大部分は輸送段階の間ではなく、生産段階の間において排出されているというデータの裏づけにより、その考えが誤っていたことを認めているので、筆者Bは「人々は地元産の食品だけを買うように奨励されるべきではない」というあなたの判断を支持していることがわかる。また母親である筆者Eは第1文(Buying locally-produced food ...)で「地元産の食品を買うことはすばらしい考えであるように思われますが、それは非常に偏った食事につながる可能性があります」と、地元産の食品だけを利用することの健康面におけるデメリットを述べ、第3文(In addition, local ...)～第4文(Most families don't ...)で、地元の農産物はかなり高額になることがあり、ほとんどの家庭にはそれを購入するほどの経済的余裕がないと、地元産の食品だけを利用することの経済面でのデメリットを述べていることから、筆者Eも「人々は地元産の食品だけを買うように奨励されるべきではない」というあなたの判断を支持していることがわかる。以上から筆者BとEがあなたの判断を支持していることになるので、27と28に

は②と⑤が入ることになる。

29に入る選択肢

- ① 気候が芳しくない地域では、地元で栽培された食品を食べることは不可能だ
- ② 一般的に人々はあまりにも肉を食べすぎており、それは環境にとって悪いことだ
- ③ 食品を輸送することは多くの人々が信じているほど環境にとって悪いことではない
- ④ 国家間で輸送される食品はほとんどないので、それは環境にまったく影響を及ぼすことはない

正解は③。筆者Bは上でも触れたように、第3文(When I looked ...)で「食品の周期に関するデータを見ると、温室効果ガスの大部分は輸送段階の間ではなく、生産段階の間において排出されているのです」と指摘し、筆者Eは最終文(I know some ...)で「私は、人々の中には輸入食品が環境面での代償を心配している者もいることを知っていますが、食糧生産において、輸送は温室効果ガスの排出のほんのわずかな割合しか占めていないと読んだことがあります」と述べている。以上から、あなたの判断を支持している筆者BとEの論拠は選択肢③の「食品を輸送することは多くの人々が信じているほど環境にとって悪いことではない」ということだとわかる。

全訳

[ステップ3] 情報源AとBを使って、概要を作成する。

あなたのエッセイの概要：

我々は人々が地元産の食品だけを食べるよう奨励するべきではない

序論

最近、多くの人々が輸入食品を避けて、環境を救済し健康を改善するために、地元産の食品を購入しようとしている。しかし、この考えには多くの問題がある。

本論

理由1：(ステップ2から)

理由2：(情報源Aに基づく) …… 30

理由3：(情報源Bに基づく) …… 31

結論

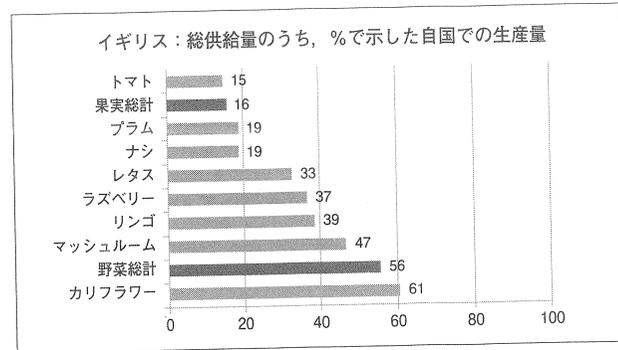
人々は地元産の食品だけを買って食べるよう奨励されるべきではない。

情報源A

食糧生産は非常に季節に特有な面を持っており、各種果実や野菜の収穫時期は非常に短い。それはつまり、もし我々が地元の食品だけを食べようとするならば、生産過剰と生産過少の時期が存在することになるということだ。生産過剰期には、食品をできるだけ長い期間にわたって使用し、無駄にしまわれないように、食品を貯蔵しなければならない。例えば、イギリスのリンゴの旬となる時期は秋にピークを迎える。毎年、その季節にはイギリスでは最大61万トンのリンゴが生産される。これらのリンゴが1年中鮮度を保ち、顧客の需要を満たすために、リンゴは冷蔵されなければならない。ある研究は、地元のイギリス産リンゴを10ヵ月間冷蔵しておくには、必要なときに南米からイギリスへ船でリンゴを輸入するよりも多くの費用がかかり、2倍の水準のガスの排出を生み出すことを示した。食品を輸入することによって国の食糧必要量を満たす方が、大量の食品を貯蔵して鮮度を保つよりもはるかに持続可能であり、エネルギー効率がよくなる。

情報源 B

ある農業関連の雑誌が行った研究は、店舗での入手可能な総供給量と比較した、イギリスで生産される食品の生産量に目を向けた。下のグラフはその研究によってわかったことを示している。こうした食品の多くは地元の気候状況で生産することは困難であり、温室で栽培されなければならない、そのためにそうした食品は輸入食品より高額になるのである。



設問解説

問4 30 正解 ①

「情報源 A に基づけば、以下のどれが理由2としてもっとも適切か」 30

- ① ほとんどの食品は季節に特有なものなので、それを貯蔵するよりも必要なときに外国から運んだ方がよりエネルギー効率がよい。
- ② 食品は約10ヵ月ほどしか貯蔵できないので、食品を冷蔵するよりも輸入した方が我々の健康にとってはよい。
- ③ 果実はたいてい長期間にわたって貯蔵することはできないので、外国から輸入すれば、より新鮮でおいしい果実を手に入れることができる。
- ④ 南米はリンゴの栽培においてはイギリスよりも効率がよいので、イギリス人は輸入リンゴを食べるように努めるべきだ。

正解は①。情報源 A の第1文 (Food production is ...) では「食糧生産は非常に季節に特有な面を持っており、各種果実や野菜の収穫時期は非常に短い」と述べられ、最終文 (It is far ...) では直前で示された研究結果をまとめて、「食品を輸入することによって国の食糧必要量を満たす方が、大量の食品を貯蔵して鮮度を保つよりもはるかに持続可能であり、エネルギー効率がよくなる」と指摘されている。以上から、正解は①となる。

②, ③, ④ に関しては、いずれも情報源 A が述べている内容とはなっていないので不可。

問5 31 正解 ③

「理由3として、あなたは『ある国々の人たちは、地元産の食品だけを購入することによって健康的な食事をすることは可能ではないだろう』と書くことにした。情報源 B に基づけば、どの選択肢がこの記述をもっともよく支持しているか」 31

- ① 地元で栽培される食品のほとんどが多くの人々および子どもにも好まれていないので、はるかに安価であるという理由で彼らは不健康な食品を購入する可能性が高い。
- ② トマトやその他の果実といったもっとも健康的な食品は地元で生産されると最大で15%も値段が高くなるので、ほとんどの人々はそれらを購入する経済的余裕がない。
- ③ イギリスで購入するのに入手可能な野菜の約半分と果実の6分の1だけが自国で生産されていた。輸入食品を避けることで、より多くの費用がかかり、おそらく偏った食事につながるだろう。
- ④ イギリスの人々は主として地元で栽培された果実を食べることができるが、地元で栽培された野菜を食べることはそれよりもはるかに難しく高額なものとなるので、

偏った食事につながるだろう。

正解は③。グラフより、イギリスで供給される「野菜総計」の自国での生産量は56%と約半分となっており、「果実総計」の方は16%と約6分の1となっていることがわかる。また情報源 B の最終文 (Many of these ...) で「こうした食品 [イギリスで生産される食品] の多くは地元の気候状況で生産することは困難であり、温室で栽培されなければならない、そのためにそうした食品は輸入食品より高額になるのである」と述べられているが、このことから、輸入食品を利用しなければ購入できる地元産の食品が限られたものだけになってしまい、それが偏った食事につながりうることも推測可能である。よって正解は③となる。

①, ②, ④ に関しては、いずれも情報源 B が述べている内容およびグラフからわかる内容とはなっていないので不可。

主な語句・表現

[リード文]

・問題冊子を参照のこと。

- ◇ work on ... 「…に取り組む」
- ◇ encourage O to - 「O に-するよう奨励する [勧める]」
- ◇ locally-produced ㊦ 「地元産の」
- ◇ take a position about ... 「…についての判断を下す」
- ◇ outline ㊦ 「概要」

[ステップ1]

- ◇ campaigner ㊦ 「運動家」
- ◇ challenge O to - 「O に-するよう挑む; O を-する気にさせる」
- ◇ join in ... 「…に参加する」
- ◇ decide that ... 「…と判断する; …と決断する」
- ◇ greenhouse gas 「温室効果ガス」
- ◇ try -ing 「試しに-してみる」
- ◇ related to ... 「…に関連した」
- ◇ not A but B 「AではなくB」
- ◇ be concerned about ... 「…を心配する」
- ◇ if ..., then ~ 「もし…ならば, ~」 then (その時には) はifとの呼応を表しているだけなので、訳に出す必要はない。
- ◇ impact ㊦ 「影響」
- ◇ grocery store 「食料雑貨店」
- ◇ stock ㊦ 「〈商品など〉を置いておく [在庫として持っている]」
- ◇ all year round 「1年中」
- ◇ the impact imported food has on ... 「輸入食品が…に及ぼす影響」 imported food has on ... は直前の the impact を先行詞とする関係代名詞 (関係代名詞の which [that] は目的格のため省略されている)。
- ◇ negotiate ㊦ 「…について交渉する」
- ◇ charge ㊦ 「…を請求する」
- ◇ account for ... 「〈割合〉を占める」
- ◇ emission ㊦ 「排出」
- ◇ mention that ... 「…と言及している」
- ◇ compared to ... 「…と比べると」
- ◇ imply that ... 「…と示唆している」
- ◇ recommend O to - 「O に-するよう勧める」
- ◇ be proved ... 「…と示される」
- ◇ activist ㊦ 「活動 [運動] 家」
- ◇ back up ... 「…を裏づける [実証する]」
- ◇ life cycle 「過程; 周期」
- ◇ phase ㊦ 「段階」
- ◇ worry about ... 「…について心配する」
- ◇ seasonal ㊦ 「季節に特有な」
- ◇ farmers market 「直売所」
- ◇ produce ㊦ 「農産物」
- ◇ proportion ㊦ 「割合」
- ◇ of poor quality 「質が悪い」
- ◇ appreciate ㊦ 「…を評価する [認める]」
- ◇ in depth 「徹底的に」

[設問文・選択肢]

[ステップ2]

- ◇ now that ... 「(今や) ...なので」
- ◇ as below 「以下のように」
- ◇ have an impact on ... 「…に影響を及ぼす」

[ステップ3]

- ◇ harvesting season 「収穫時期」
- ◇ over-production ㊦ 「生産過剰」 ⇔ under-production ㊦ 「生産過少」
- ◇ so that S can ... 「〈目的を表して〉Sが…するために」
- ◇ up to ... 「最大 [最高] で…」
- ◇ meet demand 「需要を満たす」
- ◇ cold storage 「冷蔵」
- ◇ by sea 「船で」
- ◇ far ㊦ 「(後の比較級を強調して) はるかに; ずっと」 = much
- ◇ sustainable ㊦ 「(環境破壊せず) 持続可能な」
- ◇ refrigerate ㊦ 「…を冷蔵する」
- ◇ tasty ㊦ 「おいしい」
- ◇ be likely to - 「-する可能性が高い」
- ◇ can afford to - 「-する (経済的) 余裕がある; -できる」

[設問文・選択肢]

第7問

解答

問1 - ①						(3点)				
問2 -	33	⑤	34	③		(完答で3点)				
問3 -	35	②	36	①	37	⑤	38	③	(完答で3点)	
問4 - ④									問5 - ①	(各3点)

出典

(参考) <https://www.myenglishpages.com/english/reading-edgar-allan-poe-biography.php>

全訳

あなたは英語の授業で、世界の優れた作家についてのプレゼンテーションを行います。あなたは次の記事を見つけて、プレゼンテーション用のメモを用意しました。

エドガー・アラン・ポーは、1809年1月19日にマサチューセッツ州ボストンで生まれました。彼はアメリカ人の作家、詩人、編集者、そして文芸評論家でした。彼は、米国のロマン主義とアメリカ文学の中心的な人物として広く認められています。ポーはミステリーの物語で最もよく知られています。彼は最も初期のアメリカ人短編小説家の1人であり、一般的に探偵小説のジャンルの創始者と見なされています。

ポーの父と母はどちらもプロの俳優でした。彼らはその詩人 (=ポー) が3歳になる前に亡くなりました。ジョン・アランとフランシス・アランは正式に彼を養子にすることはありませんでしたが、バージニア州リッチモンドで里子として彼を育てました。ポーはバージニア大学に1学期間通いましたが、お金がなかったために大学を去りました。ポーは彼の教育資金とギャンブルの借金^{ひんか}のことでジョンと喧嘩^{けんか}をしました。1827年に、彼は偽名でアメリカ陸軍に入隊しました。この時、彼の執筆活動は彼の最初の出版物で始まりましたが、それは、謙虚に、「ある1人のボストン市民」の作とのみ記された匿名の詩集である『タマレーン、その他の詩集』(1827年)という作品での始まりでした。1829年にフランシス・アランが亡くなると、ポーとジョン・アランは一時的に良好な関係を再構築しました。(しかし、)ポーは後にウェスト・ポイントで軍の士官の訓練生として失敗を犯してしまいました。彼は詩人兼作家になりたいという強い願いを固く表明し、そして、ジョン・アランと決別しました。

詩人として真剣にそのキャリアをスタートさせようとし始めたポーでしたが、そうするためには彼は困難な時期を選んでしまったこととなります。アメリカの出版業界は、1837年恐慌、つまり、アメリカの金融危機によって特に大きな打撃を受けていました。利益、価格、賃金が下がったのです。失業率が上昇し、悲観論が広まりました。出版社はしばしば作家への支払いを拒否したり、約束の時よりもはるかに遅れて支払いをしたりしました。ポーは苦勞したに違いありません。彼の初期における詩の試みの後、ポーは散文に注意を向けました。彼はその後の数年間、文学の雑誌や定期刊行物の業界で働いていました。彼は、彼独自の手法による文学評論家として活動し、有名になりました。彼は仕事によって、ボルチモア、フィラデルフィア、ニューヨーク市を含むいくつかの都市の間を行ったり来たりしなければなりません。1835年、ボルチモアで、彼はいとこのヴァージニア・クレムと結婚しました。そしてこのことが、彼の著作の一部に影響を与えた可能性があります。

1845年1月、ポーは『大鴉』という詩を出版し、人気を博しました。ポーはその出版に対してたったの9ドルしか支払われませんでした。それはポーという名をほぼ一瞬の間に一般に馴染みのあるものにしました。彼の妻はその出版の2年後に結核で亡くなりました。何年もの間、彼は彼自身のジャーナル、『ペン』(後に『スタイルス』と改名)を作成することを計画していましたが、それが出版されないうちに彼は亡くなりました。1849年10月7日、40歳で、ポーはボルチモアで亡くなりました。彼の死因は不明であり、アルコール、脳疾患、コレラ、薬物、心臓病、自殺、結核、およびその他の原因など、さまざまな要因と結びつけられてきています。

エドガー・アラン・ポーと彼の作品は、米国および世界中の文学に影響を与えると同時に、執筆の専門分野の草分けとしてもその役割を果たしました。彼はホラー及び探偵小説の両方の創始者の1人として見なされています。彼はまた、現代の短編小説の「構築者」としても認められています。評論家として、彼は(文学の)スタイルと構造の効果というものを強調した最初の作家の1人でした。したがって、彼は「芸術のための芸術」運動の先駆者でした。ポーは、シャルル・ボードレールによる初期の翻訳のおかげもあって、とりわけフランスで尊敬されています。ボードレールの翻訳は、その芸術的な出来栄により、ヨーロッパ全体でポーの作品の決定版となりました。

ポーと彼の作品は、文学、音楽、映画、そしてテレビにおける大衆文化全体に登場します。彼の住んだ家の多くは今日、博物館として寄贈されています。米ミステリー作家協会は、ミステリージャンルの傑出した作品に対して、エドガー賞として知られる毎年恒例の賞を授与しています。

プレゼンテーションのためのメモ:

エドガー・アラン・ポー

彼は1809年1月19日に生まれ、探偵小説のジャンルの創始者と考えられている。

若齢期

- ジョンとフランシス・アランに世話を受けた。
- 彼はジョンと口論になったが、後に彼と仲直りした。
-

新しい人生と結婚

- 彼は自身の関心の中心を に切り替えた。
- 彼は における彼自身のスタイルで有名になった。
- 彼はいとこであるヴァージニア・クレムと結婚した。

成功と死

- 彼は偽名を使って陸軍に入隊した。
-
-
- 彼は原因不明のままボルチモアで亡くなった。

影響

- 彼と彼の作品は、文学、音楽、映画、テレビにおける大衆文化全般に登場する。
-

業績及び評価

- 彼はホラーと探偵小説の分野を創始した。
- 彼は(文学の)スタイルと構造が物語にどのような影響を与えるかについて、最初に焦点を当てた。
-

設問解説

問1 正解①

「 に最適な文を選びなさい」

- ① 彼は、詩人兼作家になると宣言して、ジョンとの接触を断ち切った。
- ② 彼の父親は家族を捨てて家を出た。
- ③ 彼の最初の詩集によって、彼の名前は人々によく知られるようになった。
- ④ ポーは軍に入隊した直後、再びジョンと険悪な関係となった。

正解は①。第2段落第10文(He firmly stated ...)に「彼は詩人兼作家になりたいという強い願いを固く表明し、そして、ジョン・アランと決別しました」とあることから、①が正解とわかる。

②については、父親はポーが3歳になる前に亡くなったという記述があるだけで、「家族を捨てて家を出た」ということがわかる記述はない。③については、彼の最初の詩集は『タマレーン、その他の詩集』であり、それは匿名の詩集であったので、ポーの名前が明らかになることはなかった。④については、ポーが陸軍に入隊した2年後に(フランシスが亡くなって)2人は良好な関係を再構築した、とあるので、誤りである。

問2 正解⑤ 正解③

「新しい人生と結婚を完成させるのに、 と に入る最適なものを選びなさい」

- ① 探偵小説
- ② 雑誌の編集
- ③ 文芸批評
- ④ ミステリーの筋立て
- ⑤ 散文の著述

については、第3段落第6文(After his early ...)に「彼の初期における詩の試みの後、ポーは散文に注意を向けました」とあることから、⑤が入る。

については、同じ第3段落第8文(He became well-known, ...)に「彼は、彼独自の手法による文学評論家として活動し、有名になりました」とある。よって、③が正解。

問3 正解②, 正解①, 正解⑤, 正解③

「5つの出来事(①～⑤)の中から4つを起こった順序で選び、成功と死を完成しなさい」

- ① 匿名の詩集が出版された。
- ② 彼はバージニア大学に入学した。
- ③ 妻が病気で亡くなった。
- ④ 『ペン』が創刊された。
- ⑤ 『大鴉』が出版され、大ヒットした。

まず、第4段落に「『ペン』が出版される前にポーは亡くなった」(... he died before it could be published)とあるので、彼の生前のことについてまとめている ～

38 の中には入らない。よって、④は正解から除外されることになる。
 35 は、ポーが陸軍に入隊する以前の出来事である。残された選択肢で当てはまるのは、第2段落より②しかない。次に、36～38については、本文を時系列で整理して考える。まず、陸軍入隊中にポーは最初の匿名の詩集『タマレーン、その他の詩集』を1827年に出版した。その後、第4段落によると1845年1月に、ポーは『大鴉』という詩を出版して人気を博し、その出版の2年後にポーの妻は結核で亡くなった。以上のことを読み取れば、正解は36-①、37-⑤、38-③となることがわかる。

問4 39 正解④

「影響を完成させるのに、39に入る最も適切な選択肢を選びなさい」

- ① 当時流行していた小説のスタイルや構造を改良した。
- ② 彼はボードレールにインスピレーションを与え、その作品はポーによって翻訳された。
- ③ 短編小説に対する彼の文芸批評は、ミステリー小説に影響を与えた。
- ④ 彼の作品はフランス語に翻訳され、ヨーロッパで高く評価されるようになった。

正解は④。第5段落第6文(Poe is particularly ...)に「ポーは、シャルル・ボードレールによる初期の翻訳のおかげもあって、とりわけフランスで尊敬されています。ボードレールの翻訳は、その芸術的な出来栄により、ヨーロッパ全体でポーの作品の決定版となりました」とある。ポーの作品が、シャルル・ボードレールによってフランス語に翻訳され、その翻訳がヨーロッパ中で読まれて、高い評価を得るようになったということが読み取れ、これは、選択肢④の内容を表している。

選択肢①については、同じ第5段落第4文(As a critic he ...)に「評論家として、彼は(文学の)スタイルと構造の効果というものを強調した最初の作家の1人でした」とあるが、①の中の「当時流行していた」や「改良した」の部分が本文からは読み取れない。選択肢②については、ボードレールがポーの作品を翻訳したわけであり、ポーがボードレールの作品を翻訳したわけではない。また、選択肢③の内容については、本文のどこにも触れられていない。

問5 40 正解①

「業績及び評価を完成させるのに、40に入る最も適切な選択肢を選びなさい」

- ① 毎年、著名なミステリー作家がポーの名のもとに表彰される。
- ② 彼は建築家として、自分の家を博物館に変えた。
- ③ 彼は米ミステリー作家協会を設立した。
- ④ 彼はミステリーを芸術的に批判する傾向に反対した。

正解は①。最終段落最終文(The Mystery Writers ...)に、「米ミステリー作家協会は、ミステリージャンルの傑出した作品に対して、エドガー賞として知られる毎年恒例の賞を授与しています」とある。これは、選択肢①の内容と一致する。

選択肢②については、同じ最終段落第2文(A number of ...)に「彼の住んだ家の多くは今日、博物館として寄贈されています」とあるが、「彼が建築家であった」という記述は本文のどこにもない。また、選択肢③についても、米ミステリー作家協会を「設立した」という記述は本文にはなく、選択肢④については、第5段落第5文に、He was thus a forerunner in the "art for art's sake" movement. 「したがって、彼は『芸術のための芸術』運動の先駆者でした」という記述はあるが、「ミステリーを芸術的に批判する傾向に反対した」という内容を表す記述は見当たらない。

主な語句・表現

- ・問題冊子を参照のこと。
- [第1段落] ◇ critic 図「批評家」 ◇ figure 図「人物」
 (Edgar Allan ◇ literature 図「文学」 ◇ tale 図「物語」
 Poe was ...) ◇ practitioner 図「実践者」 ◇ detective fiction 「探偵[推理]小説」
 ◇ genre 図「(芸術作品の)ジャンル; 様式」
- [第2段落] ◇ adopt 動「…を養子として引き取る」 ◇ raise 動「…を育てる」
 (Both Poe's ◇ foster child 「養子; 里子」
 father ...) ◇ semester 図「(2学期制度での)1学期; 半年」
 ◇ due to ... 「…のせいで」 (= because of ...)
 ◇ lack 図「欠乏; 不足」 ◇ quarrel 動「口げんかする; 口論する」
 ◇ fund 図「資金」 ◇ debt 図「借金; 負債」
 ◇ enlist 動「(軍隊に) 入る」 ◇ humbly 副「謙虚に; 慎み深く; 遠慮して」
 ◇ anonymous 図「匿名の; 作者不明の」
 ◇ credit 動「(…に) 帰する」 (例) an invention credited to Edison (エジソンに権利のある発明)
 ◇ temporary 図「一時の; 一時的な」 ◇ trainee 図「訓練生」
 ◇ firmly 副「固く; しっかりと」 ◇ state 動「…を述べる」
 ◇ part ways with ... 「…とは離れて行く; …と決別する」
- [第3段落] ◇ attempt 図「試み; 企て」 ◇ pessimism 図「悲観主義; 悲観論」
 (Although Poe ◇ prevail 動「広がる; 広まる」 ◇ prose 図「散文」
 began ...) ◇ periodical 図「定期刊行物」
- [第4段落] ◇ raven 図「大鴉; ワタリガラス」 crow よりも大きいカラスで、不吉な鳥とされる。
 (In January ◇ sensation 図「大評判; センセーション」
 1845 ...) ◇ household name 「よく知られている人物や物の名前; おなじみの名前」
 ◇ tuberculosis 図「結核」 ◇ attribute 動「(…に) 帰する」
 ◇ cholera 図「(病気の) コレラ」 ◇ suicide 図「自殺; 自死」
- [第5段落] ◇ originator 図「創始者; 創設者; 開祖」 ◇ architect 図「建築家」
 (Edgar Allan ◇ forerunner 図「先駆者; 先祖」
 Poe and ...) ◇ sake 図「for the sake of ... / for ...'s sake で」 「…のための [に]」
 ◇ definitive 図「決定的な; 最も信頼のおける」
- [最終段落] ◇ dedicate 動「(…に) ささげる; 寄贈する」
 (Poe and his ...) ◇ annual 図「年々の; 例年の; 毎年の」 ◇ distinguished 図「抜群の; すぐれた」
- [メモ] ◇ make up with ... 「(人と) 仲直りする」 ◇ affect 動「…に影響を与える [及ぼす]」
- [設問文・選択肢] ◇ statement 図「陳述」 ◇ abandon 動「…を捨てる; 見捨てる」
 ◇ become on bad terms with ... 「…と仲が悪くなる; 険悪な関係となる」
 ◇ plot 動「(演劇や文学作品など) の筋立てを行う; プロットを作る」
 ◇ pass away 「(人が) 亡くなる; 死ぬ」 die の婉曲表現。
 ◇ prominent 図「傑出した; 卓越した」 ◇ honor 動「(名誉賞など) を与える [授与する]」
 ◇ in the name of ... 「…の名において; …の権威のもとに」
 ◇ trend 図「傾向; 趨勢; 流行 (のスタイル)」

第8問

解答

問1 - ③

(4点)

問2 42 - ④ 43 - ④

(各3点)

問3 - ①・②

(順不同・両方正解で4点)

出典

(参考) https://www.ccohs.ca/oshanswers/chemicals/whmis_ghs/pictograms.html
https://www.vumc.org/safety/sites/vumc.org.safety/files/public_files/osha/what-pictograms-mean.pdf

全訳

あなたは、「メッセージを送る方法」というタイトルでのポスタープレゼンテーションの準備をしているグループにいます。あなたのグループは、絵文字でメッセージを伝える方法であるピクトグラムに興味があり、次の文章を使用してポスターを作成することを計画しています。

ハザード・ピクトグラム —メッセージをすばやく伝えることのできる記号—

ここで紹介するピクトグラムとは、危険物を扱うユーザーに、どのような種類の危険性が存在するかを即座に示すグラフィック画像のことです。たとえば、(そのピクトグラムを用いれば)一目で、その製品が可燃性(すぐに燃焼する可能性がある)であるかどうか、あるいは別の点で健康に害を及ぼす可能性があるかどうかを確認できます。

その中に、ひし型をしているピクトグラムがあります。そして、このひし形の中には、潜在的な危険(たとえば、火事を引き起こす、食べた場合に有害である、強酸性である、など)を表す記号が書かれています。その記号とひし型のデザインの両方を併せて、ピクトグラムと呼びます。ピクトグラムには、特定の危険等級あるいはカテゴリーが割り当てられています。

ハザード・ピクトグラムは、国際的な「化学品の分類および表示に関する世界調和システム(GHS)」の一部を形成しています。GHSには2つのセットのピクトグラムが含まれています。1つは容器のラベル付けと職場での危険警告用に用いるもので、2つめのセットは危険物の輸送中に使用するためのものです。対象となる相手に応じてどちらか一方が選択されますが、2つを一緒には使用しません。ピクトグラムのこの2つのセットは、同じ危険性に対して同じ記号を使用しますが、輸送用のピクトグラムには用いる必要のない記号もあります。輸送用のピクトグラムにはよりさまざまな色があり、サブカテゴリー(下位の分類)を表す番号などの追加情報が含まれている場合もあります。

ハザード・ピクトグラムは、GHSに基づく容器のラベル付けの重要な要素の1つであり、次のような他の情報を伴います。

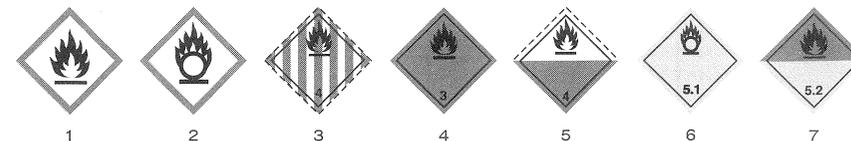
- ・その製品の説明
- ・必要に応じて、「危険」または「警告」のいずれかの注意喚起のことは
- ・その製品によってもたらされるリスクの性質や程度を示す「危険性通告」
- ・ユーザー(及び他の人や一般的な環境)へのリスクを最小限に抑えるために、その製品をどのように取り扱うべきかを示す「予防措置的通告」

・(その製品の)供給元(それは製造業者あるいは輸入業者であるかもしれませんが)の身元

化学物質のGHSハザード・ピクトグラムは、(各国に対して)ハザード・ピクトグラムの国内システムについての基盤を提供したり、あるいは、それに取って代わることを目的としています。実際、GHS輸送ピクトグラムは、多くの国の国内規制で広く実施されている「危険物輸送に関する国連勧告」で推奨されているものと同じものです。

下の図は、ハザード・ピクトグラムの例をいくつか示したものです。

図1 ハザード・ピクトグラム



各ピクトグラムの意味を推測できますか? それらは2つのグループに分けられます。1つのグループ(番号1及び2)は、上で述べたピクトグラムの最初のセットである、物理的危険性を示すピクトグラムを表しています。他方、もう1つのグループ(番号3、4、5、6及び7)には、2番目のセットである輸送用のピクトグラムが含まれています。それでは、最初のグループから始めて、それぞれを見ていきましょう。

最初のグループのピクトグラムには、それぞれ独自の名前があります。No. 1は「Flame (火炎)」, No. 2は「Flame over Circle (サークル上の炎)」と呼ばれています。前者は、水や空気にさらされたときに自ら発火しやすい、または可燃性ガスを放出して他の原料の燃焼を引き起こす可燃性の原料または物質を意味し、一方、後者は、何かが燃えるのを助ける、または火をより熱く、より長く持続させるような化学物質である酸化剤を意味します。

次に、2番目のグループに移りましょう。No. 3は、可燃性の固体、あるいは自己反応性物質を示しています。これらは、輸送中に遭遇する条件下で、発火したり、あるいは摩擦によって火災を引き起こしたりその一因となったり、注意深く取り扱わないと爆発する可能性があります。No. 4は、引火性液体、すなわち、引火点が60°C未満で、燃焼を維持し続けることができる液体を意味します。No. 5は、自然燃焼しやすい物質、すなわち、輸送中に遭遇する通常の状態ですら自然に熱くなったり、空気との接触により熱くなることから、発火しやすい物質を意味します。No. 6は、他への影響力のある物質を示しています。これらの物質は、それ自体は必ずしも可燃性ではありませんが、一般には酸素を放出することにより、他の物質の燃焼を引き起こしたり、その一因となる可能性があります。最後に、No. 7は有機毒を意味します。これは、ある特定の化学構造を持つ有害物質や危険物質を含む有機物質です。

それぞれのピクトグラムは特定の種類の危険を表し、危険物を扱う人なら誰でもすぐに認知できるように作られています。もっとも、これらのピクトグラムは一般の人々が理解するにはそれほど簡単なものではありません。

ハザード・ピクトグラムを知っていますか？

ハザード・ピクトグラムとは何か

それは、製品にどのような種類の危険性が存在しているかを示すグラフィック画像です。

41

何種類かのハザード・ピクトグラム

No.	ピクトグラム	危険性の内容	一般的な意味
1		・可燃性の原料または物質	それらは、燃焼または 42 可能性のある原料または物質です。
2		・酸化剤	43 化学物質です。
3		・可燃性固形物 ・自己反応性を有する物質	摩擦により発火しやすい原料または物質です。

共通のメッセージを持つピクトグラム

44

45

設問解説

問1 41 正解③

「ポスターの最初の見出しの下で、あなたのグループは、文章で説明されている通り、ハザード・ピクトグラムを紹介したいと考えている。次のうちのどれが最も適切か」

41

- ① 同じ危険が異なる記号で表されることがあります。
- ② 2つのセットがあり、同時に両方を使用できます。
- ③ 製品に関するその他の情報がそれに添えられます。
- ④ 国連によって発明され、世界中で広く受け入れられています。

正解は③。第4段落第1文 (Hazard pictograms are ...) に「ハザード・ピクトグラムは、GHSに基づく容器のラベル付けの重要な要素の1つであり、次のような他の情報を伴います」という記述があり、その後、何点か具体的な表記の例が箇条書きで示されている。つまり、製品にはピクトグラムだけでなく、普通その他の情報も添えられて、注意喚起されることになるということである。このことは、選択肢③の内容と一致する。

選択肢①と②については、本文の第3段落に次のような記述があることに注意する。

第3文～第4文 (Either one or ... ~ The two sets ...) 「対象となる相手に応じてどちらか一方が選択されますが、2つを一緒には使用しません。ピクトグラムのこの2つのセットは、同じ危険性に対して同じ記号を使用しますが、輸送用のピクトグラムには用いる必要のない記号もあります」

「同じ危険性に対して同じ記号を使用」する、とあるので、選択肢の①は誤りと見なされる。また、「2つを一緒には使用しません」とあるので、②についても誤りであることがわかる。

また、選択肢④については、第5段落第2文 (In fact, GHS ...) に「実際、GHS輸送ピクトグラムは、多くの国の国内規制で広く実施されている『危険物輸送に関する国連勧告』で推奨されているものと同じものです」という記述があるが、「国連によって発明され」という内容は本文からは読み取れない。よって、④も不正解である。

以上のことにより、正解は③となる。

問2 42 正解④ 43 正解④

「あなたはNo. 1とNo. 2のピクトグラムの一般的な意味を書くように頼まれた。

42と43に入る最も適切な選択肢をそれぞれ選びなさい」

No. 1 42

- ① 猛毒を含んでいる
- ② 火の近くで爆発する
- ③ 低温下でも溶ける
- ④ 燃焼性のガスを放出する

No. 2 43

- ① 適切な制御をしないと活性化し、発火する可能性がある
- ② 原料が爆発するのにかかる時間を短縮できる
- ③ 酸素を吸収できる物質が含まれている
- ④ 火の温度を上げたり、燃焼時間をより長くする

No. 1とNo. 2のピクトグラムについては、第8段落を見ると「No. 1は『Flame(火炎)』、No. 2は『Flame over Circle(サークル上の炎)』と呼ばれています。前者は、水や空気にさらされたときに自ら発火しやすい、または可燃性ガスを放出するような可燃性原料または物質を意味し、一方、後者は、何かを燃やすのを助ける、または火をより熱く、より長く持続させるような化学物質である酸化剤を意味します」とある。

よって、No. 1 42については④、No. 2 43については④が選ばれることになる。

問3 44・45 正解①・②

「あなたは共通のメッセージを共有するいくつかのピクトグラムについて記述している。この記事によると、次の選択肢のうち、どの2つが適切か(順番は問わない。)」

44・45

- ① No. 1とNo. 5は、空気と接触させると危険になりうる。
- ② No. 1とNo. 6は、発火の原因となりうるガスを放出する。
- ③ No. 1, 6, 7は、有毒ガスが発生する可能性があることを意味している。
- ④ No. 1とNo. 7は、燃焼しやすく有害ガスを生み出すことを意味している。
- ⑤ No. 2とNo. 6は、可燃性であり、大火災の原因となりえることがあることを示している。
- ⑥ No. 3, 4, 6は、低温で燃焼し始めることを示している。

選択肢①：第8段落第2文(The former means ...)に、「前者(= No. 1)は、水や空気にさらされたときに自ら発火しやすい、または可燃性ガスを放出して他の原料の燃焼を引き起こす可燃性の原料または物質を意味し…」とあることから、No. 1は①の内容と合っているとわかる。また、第9段落第5文(No. 5 means ...)に、「No. 5は、自然燃焼しやすい物質、すなわち、輸送中に遭遇する通常の状態ですら自然に熱くなったり、空気との接触により熱くなることから、発火しやすい物質を意味します」とあることから、No. 5も①の内容と合っている。したがって①は正しい。

選択肢②：上に引用した第8段落第2文に、「前者(= No. 1)は、水や空気にさらされたときに自ら発火しやすい、または可燃性ガスを放出して他の原料の燃焼を引き起こす可燃性の原料または物質を意味し…」とあることから、No. 1は②の内容と合っている。また、第9段落第6文(No. 6 shows ...)に、「No. 6は、他への影響力のある物質を示しています。これらの物質は、それ自体は必ずしも可燃性ではありませんが、一般には酸素を放出することにより、他の物質の燃焼を引き起こしたり、その一因となる可能性があります」とあることから、No. 6も②と合っている。したがって②は正しい。

選択肢③：No. 1とNo. 6は「毒」とは関係ない。

選択肢④：No. 7には「燃焼しやすい」という性質はない。

選択肢⑤：No. 2もNo. 6もそれ自体は必ずしも「可燃性がある」わけではない。

選択肢⑥：No. 3とNo. 6については、「低温で」燃焼し始めるということは書かれていない。

以上より、正解は①と②で、選択肢③～⑥はすべて誤り。

主な語句・表現

[リード文]

- ◇ pictogram 図「ピクトグラム」 グラフィック・シンボルの典型。意味するものの形状などを使って、その意味概念を理解させる記号。
- ◇ pictorial 図「絵の；絵を用いた」

[第1段落]
(Pictograms introduced here ...)

- ◇ hazard 図「危険；ハザード」 形容詞は hazardous (危険な)。
- ◇ graphic 図「図表による；記号上の」
- ◇ glance 図「ちらっと見ること；一目；一瞥」
- ◇ flammable 図「可燃性の；燃えやすい」

[第2段落]
(Some pictograms have ...)

- ◇ represent 圖「…を表す；表現する；表出する」
- ◇ potential 圖「潜在的な；内に潜む」 ◇ acid 図「酸；酸性のもの」
- ◇ be referred to as ... 「…と呼ばれる；…と称される」
- ◇ assign 圖「…を与える；あてがう」 ◇ specific 圖「(ある) 特定の」
- ◇ class 図「等級」

[第3段落]
(Hazard pictograms form ...)

- ◇ form 圖「…を形成する；形作る」 ◇ classification 図「分類」
- ◇ chemical 図「化学物質 [製品；薬品]」 ◇ container 図「容器；コンテナ」
- ◇ require 圖「…を要求する；求める」

[第4段落]
(Hazard pictograms are ...)

- ◇ nature 図「性質；本質」 ◇ precautionary 圖「予防の；用心の」
- ◇ supplier 図「供給者」
- ◇ manufacturer 図「(大規模な) 製造業者；メーカー」
- ◇ importer 図「輸入者；輸入業者」

[第5～7段落]

- ◇ UN = United Nations 「国際連合」 ◇ regulation 図「規則；規制；ルール」
- ◇ physical 圖「物理的な」

[第8段落]
(The pictograms of ...)

- ◇ the former 「前者」 ⇔ the latter 「後者」 ◇ material 図「原料；材料；素材」
- ◇ substance 図「物質；物体」
- ◇ (be) liable to - 「-しやすい；容易に-してしまう」
- ◇ emit 圖「…を放出する；(外に) 出す」
- ◇ identify 圖「(…と) 同一であると見なす；同一視する」
- ◇ oxidizer 図「酸化剤；酸化性物質」

[第9段落]
(Next, let us ...)

- ◇ solid 図「固体」 ◇ self-reactive 圖「自己反応性の」
- ◇ friction 図「摩擦」 ◇ liquid 図「液体」
- ◇ flash point 「引火点；引火温度」
- ◇ be capable of -ing 「-することができる [可能である]」
- ◇ sustain 圖「…を維持する；保持する」 ◇ spontaneously 圖「自然に；自然発生的に」
- ◇ in themselves in oneself で「それ自体」という意味。
- ◇ oxygen 図「酸素」 ◇ organic 圖「有機の；有機体の」

[最終段落]
(Each pictogram ...)

- ◇ recognizable 圖「認知 [認識] することのできる」
- ◇ handle 圖「…を扱う；取り扱う」

[ポスター]

- ◇ common 圖「共通の；共有の」

[設問文・選択肢]

- ◇ heading 図「見出し；表題」 ◇ accompany 圖「…に伴う；同時に起こる」
- ◇ shorten 圖「…を短くする；短縮する」 ◇ absorb 圖「…を吸収する」
- ◇ length 図「長さ」 < long 圖「長い」 ◇ order 図「順序；順番」
- ◇ matter 圖「問題となる；重要である」 ◇ poisonous 圖「毒(性)のある」